

OpenAI API データ利用ルールまとめ（日本語資料）

■ 1. 学習利用について

API に送信したデータは OpenAI のモデル学習には使用されません。これは ChatGPT アプリでの利用（個人アカウントなど）とは明確に区別されており、API 経由のデータは再学習やモデル改善のために利用されることはありません。

■ 2. データの保存・保持期間

API のリクエストおよびレスポンスは、不正利用の検知やシステム監査のために一時的に保存される場合があります。一定期間が経過すると自動的に削除され、長期的に保存されることはありません。Enterprise 契約ではログを保存しない設定も可能です。

■ 3. 利用範囲

- 1 レスポンスを返すための処理
- 2 サービスの安定稼働・品質向上のための内部モニタリング
- 3 不正利用（スパムや攻撃）の検知

上記の範囲を超えた利用（教育・マーケティング・モデル学習など）は行われません。

■ 4. 利用者側の責任

個人情報や機密情報を含むデータを送信する場合は、利用者自身が法令（個人情報保護法、GDPR など）や社内ポリシーに沿って管理する責任があります。特に第三者の情報を含む場合は、匿名化や本人同意の取得を行うことが推奨されます。

■ 5. 契約別の扱い

通常の API 利用では上記のルールが適用されます。Enterprise 契約ではさらに強化されたデータ保護設定（ログ保存なし、専用環境の利用など）が選択可能です。

■ まとめ

- API に渡したデータは学習に使用されない
- 一時的に保持されるが削除される
- 個人情報の管理は利用者の責任

参考: OpenAI 公式 Data Usage Policy（英語）

<https://platform.openai.com/docs/data-usage-policies>